

笑 門 来 福
 しょう もん らい ふく

発行日 2026年 5月 1日
 発行責任者 園長 倉澤良一

「笑門来福」とは、いつも笑い声が満ち、和気あいあいとした家には、自然と幸福が巡ってくる。また、悲しいことや苦しいことがあっても、希望を失わず朗らかに生きていけば、幸せが訪れるという意味です。

連休明けも みんなで元気に 過ごしましょう！

桜の花咲く4月に入園・進級し早1ヶ月となります。子どもたちも園生活に慣れてきました。ひなひなルーム（未就園児親子教室）にも新しい親子が参加してくれて、とても嬉しいです。新しい出会いを大切にしていきたいです。また、本日の合同引き渡し訓練では、天候に依り、お子様と危険箇所等の確認で済ませましたか。大地震が起きた時の避難のしかたをご家庭でご確認ください。幼稚園は避難所（みさき自治会）になりますので、地震後の津波等も考え、すぐに帰宅せず安全を確認してから行動することをおすすめします。

5月はGW明けから親子遠足で小田原わんぱくランドに行ったり、真鶴中学校の運動会に参加したりします。子ども達も体調をみなから、体を動かす保育を進めてまいりますので、ご家庭でも連休中から体調管理をよろしくお願いたしませう。何かありましたら、連絡ノートや電話等でお知らせください。



～教育は人づくり 人づくりはまちづくり まちの未来づくり～
 そして、そのすべての基盤は「互いの信頼」

<教育目標> 「主体性を育む環境づくりと夢中に取り組む園児の育成」

今年度も、子ども達が主体性をもって取り組むことができるような環境づくりの工夫をし、一人ひとりがわくわくした遊びや活動に夢中になって取り組むことができるように支援してまいります。

また、「マイ☆チャレンジ」に取り組み、自分なりに挑戦したいことを見つけ、日常の中で練習したり継続したりする中で、できるようになったことを発表して、みんなで認め合うことをしていきます。

◎ **めざす幼稚園像**

- ★環境を通して総合的な指導に取り組む幼稚園
- ★真鶴町一貫教育に向けて取り組む幼稚園
- ★ふるさと教育・英語に親しむ・ICT活用に取り組む幼稚園
- ★小学校教育との円滑な接続を図るために取り組む幼稚園
- ★安全・安心を最優先に、教育環境を整え、地域に開かれた幼稚園

半島まるごと幼稚園

◎ 真鶴町の幼稚園・小学校・中学校の12年間の子どもの育ちの連続性を見据えた土台づくりに取り組んでいきます。

ふるさと教育の推進

今年度も引き続き、「半島まるごと幼稚園」を掲げ、真鶴町の地域の自然や人、行事などとふれあうことを進めます。散歩に行つて園外で遊びます。27日(水)には真鶴中学校運動会に参加して、中学生と交流する予定です。

英語に親しむ活動の推進

今年度も英語講師のト部美穂子先生が英語タイムを担当して、年間20回を通して英語に親しむ活動を進めます。

英語のあいさつや手遊び
 ・絵本の読み聞かせや身体表現等で楽しく活動します。